

スポーツピックアップ

全国大会や四国大会の成績が続々と報告されています。
関係者は香南市内で行われた大会、香南市の人が活躍した
スポーツ結果を教育委員会スポーツ振興係(☎57-7523)まで
ご連絡ください。

ヨット

- 【2007年トッパー級全開西選手権大会】
6月10日(日)
滋賀県大津市真野浜
2位 名倉海子(香南市役所)

バレーボール

- 【第26回夜須町民春季バレーボール大会】
6月10日(日)
夜須小・中体育館
優勝 僕達私達
準優勝 菖蒲谷団地
3位 ラムバント
- 【第27回全日本バレーボール小学生大会高知県予選】
6月23日(土)・24日(日)
県立春野運動公園体育館
男子の部
3位 野市JVC
女子の部
3位 野市JVC
3位は7月末に香川県で開催された四国大会へ出場

剣道

- 【第47回高知県武道室戸大会】
6月17日(日)
県立室戸体育館
小学校低学年団体の部
3位 野市少剣
小学校高学年団体の部

優勝 野市少剣

- 小学校低学年個人の部
2位 浜渦勇樹(野市東小4年)
- 小学校高学年個人の部
2位 宇賀泰輔(野市東小6年)
- 中学校団体の部
優勝 野市中学校
- 中学校個人の部
3位 森 信天(野市中3年)
- 【第3回若武者杯争奪サニーマート少年剣道錬成大会】
7月1日(日)
県立青少年センター
小学校高学年団体の部
2位 野市町スポーツ少年団剣道部



ボウリング

- 【第1回香南市体育協会会長杯ボウリング大会】
6月23日(土)
ボウルかつらしま
優勝 香我美ターキークラブ
一、四五六(野村・西内・野嶋)

準優勝 野市町体育協会

- 一、三二四(小原・福重・牧本)
- 3位 かがみてにすぶ
一、三二四(吉本・村上・小倉)
- 個人
優勝 西内 淳 五二二
準優勝 福重 悟 五〇四
3位 志磨村公夫 四八六

ペタンク

- 【第7回高知県ペタンク選手権大会】
6月24日(日)
高知空港緑の広場
トリプルス シニアの部
優勝 赤岡燦球
(小松・名倉・西本)

スポーツチャンバラ

- 【第33回全日本スポーツチャンバラ選手権大会】
6月24日(日)
神奈川県横浜文化体育館
基本動作3級・4級
優勝 岩田麻佑花
(3級・香我美小5年)

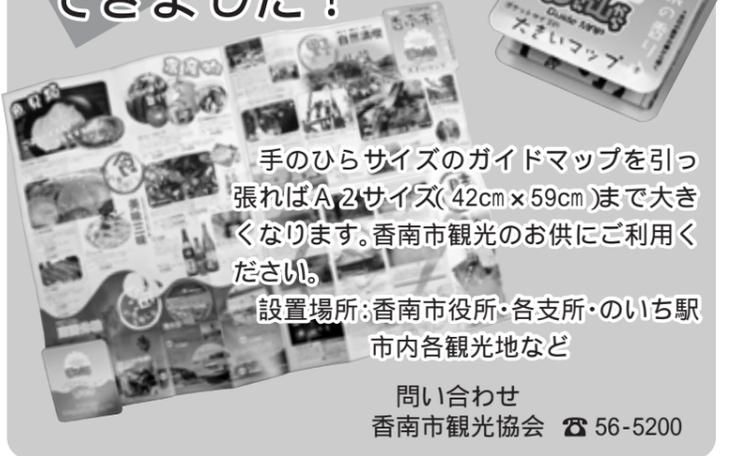
柔道

- 【第13回マルちゃん杯中国四国少年柔道大会】
6月24日(日)
愛媛県武道館
小学校団体の部
優勝 和田道場A
(川村晃大岸本小6年)

ソフトボール

- 【全日本壮年ソフトボール大会高知県予選大会】
7月1日(日)
県立春野運動公園
壮年の部
優勝 高知イーグル
(近森好英・岡林栄一・北川明史・横山一幸・西内雅彦・別役聡一・黒石真一・下村晃司)
- 9月7日(金)～9日(日)に石川県で開催される、第22回全日本壮年ソフトボール大会へ出場

香南市の観光ガイドマップができました!



手のひらサイズのガイドマップを引っ張ればA2サイズ(42cm×59cm)まで大きくなります。香南市観光のお供にご利用ください。
設置場所:香南市役所・各支所・のいち駅
市内各観光地など
問い合わせ
香南市観光協会 ☎56-5200

おおきな-れ!!

みてみて!うちの子

親孝行したいときに親はなし、とはよく言ったものだ。昨年の春突然父親が他界した。自失(みだ)然(ぜん)となりながら、自分はこのまま年を重ねて終わってもいいのかもしれないと思いこらされた。



そして畑に立つ。そつだ、野菜を作る。親父がよく言っていた。野菜はえいぞう、可愛(こひ)がたら可愛(こひ)がばあ(ばあ)えてくれるきと。

やったことはないけれど、少なくとも一生涯(いっしょうがいの)やること自分の心は満たされるはずだ。そつ考えた。それから親父が残してくれた道具を使い、畑との格闘(かくとう)が続く。素人(すうじん)が思いつきで簡単にできるわけがない、と農家(のうか)の友人(とも)に相談(さうだん)した。まあやってみい、種(たね)まいちよいたらなんとかなるきと、楽しげに笑(わら)われた。土(つち)を耕(か)し、畝(あし)をつくり種(たね)や苗(こぼ)を植(う)えていく。

農のある暮らし

すぐに身体(からだ)が悲鳴(かなめ)をあげた。筋肉(きんく)など、いつの間にか消えてしまったこの身体(からだ)。予想(よそう)以上に墮落(だらく)してたんやね。やがて畑(はたけ)では、ちっばけに

か野菜(やさい)と話を(わ)する自分がいた。それにしては野菜(やさい)たちに教(おし)わることは多い。キャベツ(きゃべつ)などは畑(はたけ)一面(いちめん)に大きな葉(は)っぱを広(ひろ)げるだけで、いつ(いつ)こ(こ)に丸(まる)くならんと嘆(なげ)いていたら

ある日(あるひ)のこ(こ)二(に)斉(せい)に葉(は)っぱを持ち上げていた。その姿(すがた)は、まるで、お手(て)上げ(あげ)と言(い)わんばかり。やっぱ肥料(ひょうりょう)をやり過ぎ(よご)したか、と反省(はんせい)していたら、なんとそこ(そこ)から葉(は)っぱを大急(だいしゅう)ぎでたたみ始めた(はじめ)た。知らなかつた。キャベツ(きゃべつ)

は始め(はじめ)に玉(たま)の外側(がわ)になる大きな葉(は)っぱを作る。そして中に柔(な)らかな葉(は)を包(つつ)んで守(まも)るために、太陽(たいよう)の恵(めぐみ)を受けて強(たか)くなる。それからこの丸(まる)い形(かたち)にするんやねえ。

葉(は)っぱたちのお手(て)上げ(あげ)は「ハンザイ」に変わった。深く感動(かんとく)した。ささやかだが、大きな幸(さい)せを感じ(かんじ)た。そして、どこか遠(とほ)くから見(み)てくれている親父(おや)と酒(さけ)を酌(しやく)み交(まじ)わりたい気分(きぶん)になった。(夜須町・わくわく村長)

『おおきな-れ』コーナーでは2歳の誕生日までのお子さんの応募をお待ちしています。 総務課秘書広報係 ☎56-0511